

【シンポジウムのご案内】

チェコが生んだ「ロボット」の行方 ロボット工学と人工知能の倫理

Does Robot Have a Soul? - Karel Čapek Symposium on the Ethics in Robotics and A. I. -

2021 年 11 月 21 日（日）14:30～19:00 / 日本科学未来館 未来館ホール

November 21th 2021
Sunday 14:30-19:00
Miraikan - The National Museum of
Emerging Science and Innovation
2-3-6 Aomi, Koto-ku, Tokyo, Japan

シンポジウム
チェコが生んだ「ロボット」の行方

ロボット工学と
人工知能の
倫理

Does Robot
Have a Soul?
Karel Čapek Symposium
on the Ethics in Robotics and A. I.

ダヴィッド・チェルニー (カレル・チャペック・センター)
David Černý (The Karel Čapek Center)

石黒 浩 (大阪大学)
Hiroshi Ishiguro (Osaka University)

イジー・ヴィーデルマン (カレル・チャペック・センター)
Jiri Wiedermann (The Karel Čapek Center)

新保 史生 (慶應義塾大学)
Fumio Shimpo (Keio University)

トマーシュ・フジベク (カレル・チャペック・センター)
Tomáš Hříbek (The Karel Čapek Center)

<http://tokyo.czechcentres.cz/ja/>

東京都江東区の日本科学未来館にて、日本とチェコの研究者を招き、ロボット工学と人工知能の倫理をめぐってのシンポジウムを開催します。※チェコ側の登壇者はビデオ通話での参加を予定しています。

昨年 2020 年、チェコ共和国と日本は外交関係樹立から 100 周年を迎えました。そして、チェコの作家カレル・チャペックが「ロボット」という言葉を創り出してからちょうど 100 年を数える年でもありました。この企画は、2 つの節

Česká centra

Václavské nám. 816/49, 110 00 Praha 1

T: +420 234 668 211, F: +420 234 668 215

E: info@czech.cz, <http://www.czechcentres.cz>

目を記念して企画されつつも、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で延期され、改めて 2021 年に実施されるものです。

近年、日本社会では高齢化が急速に進んでいる上、昨今の感染症拡大の影響もあり、ロボットや AI の導入が大きく注目されています。介護や生活支援など、日常的に活躍するロボットの導入は、2030 年までにごく一般的なこととなるかもしれません。そのとき、我々はロボットをどのように扱うべきでしょうか。また、AI が人間と同じ知能を持っている場合、人間として扱う必要があるでしょうか。そして彼らには人権を与えるべきなのでしょうか。このような倫理的課題は、ロボット技術や人工知能が進歩するにつれて深刻化しています。すでに人工知能が実用化されている自動運転の分野でも、AI の責任が問われています。

このテーマをおよそ 100 年前から予見していたのが、チェコの作家カレル・チャペック（1890-1938）です。彼は 1920 年に発表した戯曲『R.U.R.』の中で「ロボット」という言葉を初めて用い、ロボットに魂は宿るのかという究極のテーマに挑戦しました。

本シンポジウムでは、日・チェコ交流 100 周年記念行事の一環としてカレル・チャペックの功績を取り上げ、両国においてロボット工学と人工知能（AI）が持つ可能性とリスクについて人文科学的視点から考えます。当日は日本の研究者と在チェコの専門家（オンライン参加）が、これまでの研究実績を共有し、ディスカッションを行ないます。スローガン「Czech Republic: The Country For The Future」を掲げるチェコと、日本の有識者の交流を通して、ロボット工学と人工知能（AI）分野における両国間の今後の協力の可能性について探ります。

開催概要

シンポジウム チェコが生んだ「ロボット」の行方—ロボット工学と人工知能の倫理

日時：2021 年 11 月 21 日（日）14:30～19:00（開場 14:00）

会場：日本科学未来館 7F 未来館ホール

〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 3 番 6 号

主催：チェコセンター東京

共催：ムーンショット型研究開発事業「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」

協力：チェコ共和国大使館

進行言語：英語（日本語同時通訳付）

入場無料（要事前申込）

詳細・お申込：チェコセンター東京ウェブサイト

<https://tokyo.czechcentres.cz/ja/program/robot-symposium>

プログラム

14:30-14:50 開会のご挨拶

14:55-15:25 ダヴィッド・チエルニー（カレル・チャペック・センター）

15:30-16:00 石黒浩（大阪大学）

16:05-16:35 トマーシュ・フジーベク（カレル・チャペック・センター）

16:35-17:00 休憩

17:00-17:30 イジー・ヴィーデルマン（カレル・チャペック・センター）

17:35-18:05 新保史生（慶應義塾大学）

Česká centra

Václavské nám. 816/49, 110 00 Praha 1

T: +420 234 668 211, F: +420 234 668 215

E: info@czech.cz, <http://www.czechcentres.cz>

18:10-18:55 ディスカッション、質疑応答

18:55-19:00 閉会のご挨拶

※進行言語：英語（日本語同時通訳付）

※チェコ側の登壇者はビデオ通話での参加を予定しています。

《ご来館にあたってのお願い》

感染症拡大防止のため、下記の取り組みについてご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。なお、今後の状況によっては、イベントの中止やプログラムの変更等の可能性もございますので、最新の情報はチェコセンターのウェブサイト・SNS にてご確認ください。

- マスクの着用をお願いします。スタッフもマスクを着用しご対応いたしますので、ご理解ください。
- 入口での手指の消毒にご協力ください。
- 発熱、咳等の風邪症状のある方はご入場を遠慮願います。（激しく咳き込まれる等の症状のある方には、スタッフがお声がけし、ご退館をお願いする場合がございます）
- 飛沫拡散防止のため、開場内での会話はできるだけお控えください。

その他、会場のガイドラインに沿って開催いたします。

[日本科学未来館 ご来館にあたってのお願い](#)

本企画に関してのお問合せ

チェコセンター東京

150-0012 渋谷区広尾 2-16-14 チェコ共和国大使館内

TEL 03-3400-8129

cctokyo@czech.cz

<https://tokyo.czechcentres.cz/ja/>

- チェコセンターは 3 大陸 26 都市においてチェコ文化の普及につとめている、チェコ外務省の外郭団体です。